

# 香美町 トリプルチャレンジ大作戦

## ◆ねらい

小規模校の子どもたちを集め、学校園の内外において多人数での合同授業や交流学习などの学習機会を様々な場面で作ることにより、子どもたちの「生きる力」の育成を図る

町内のほとんどの小学校は1学年1学級の小規模校で、友だちの数が少なくなっています。子どもたちの育ちを考えた場合、保護者は次のような不安を持っていることがわかりました。

- ①入学から卒業まで同じ人間関係が続くことにより、友だち関係の固定化や序列化などの不安
- ②多人数による教育や集団活動が制約されるため、多様な授業ができないのではないかという不安
- ③切磋琢磨の機会が少なく、主体性・積極性や望ましい競争心の育成不足

このような保護者の不安を克服していくため、きめ細かな指導のできる小規模小学校、各小学校に併設された幼稚園、小学校区ごとに配置された地区公民館などの教育資源を生かした、香美町ならではの下記の3つの事業を実施し、「香美町トリプルチャレンジ大作戦」と総称して展開します。



### 幼・保・こども園

スーパー連携チャレンジプラン  
就学前わくわく交流会

#### ◆方法

- ・4つのグループに分かれて、年間10回程度の交流学习を実施。
- ・4歳児と5歳児の年齢別の交流により、多人数の交流体験を実施。

#### ◆内容

- ・友だち関係の固定化の解消を図る。
- ・多くの友だちと関わりながら、コミュニケーション能力の育成を図る。
- ・山、海の感動体験を通して生きる力を培う。

#### ◆指導

- ・複数の職員が役割を分担し、複数指導により、多人数の効果的な学習を行う。



### 小学校

スーパー連携チャレンジプラン  
学力向上ステップアップ授業

#### ◆方法

- ・9小学校がグループに分かれて連携し年間10回程度、30時間程度の合同による多人数授業を実施。
- ・上記以外に5年生の自然学校（4泊5日）や6年生の修学旅行（1泊2日）など、合同で実施。

#### ◆内容

- ・単学級による人間関係の固定化を解消し、学習形態を工夫することにより、学習に対する興味関心や学習意欲を高め、学力の向上を図る。
- ・人間関係を構築する力やコミュニケーション能力を伸ばし、社会性を育成。
- ・多様な考え方にふれたり、自分の考え方を伝えたりすることで、表現力や思考力を高める。

#### ◆指導

- ・複数の教員が役割を分担し、複数指導により児童の個人差に応じたきめ細かな指導や効果的な授業を行う。



### 公民館・地域

土曜チャレンジ学習事業

#### ◆方法

- ・中央公民館を拠点に、土曜日等に香住区と村岡・小代区で、年間10回程度、体験交流学习を実施。

#### ◆内容

- ・異校区、異学年の小学生たちが校外で体験活動を通じて交流。
- ・ふだんとは異なる集団の中で、自主性・主体性を高める活動を通して、たくましさを身につける。

#### ◆指導

- ・地域の大人、高校生が講師となり、地域資源を教材にして子どもたちに地域の価値を見出す学習を行う。

